

Weekly Report

(2013年11月第4週)

光世証券株式会社

株式市場概況

● 先週 (11/11 - 11/15) の動き

米国の雇用統計が予想を上回る内容となったことや、米国の議会証言で次期FRB議長であるジャネット・イエレン氏が「金融緩和策の継続に前向きである」との発言を行ったことから株価は堅調に推移した。米国の経済指標が予想を上回ったことにより、ドル円は円安方向に動き、1ドル100円に乗る場面もあった。日経平均株価は円安の好感などから、先物市場で大口の買いが目立つようになり大きく上昇し、前週末比+7.66%の1万5,165円で一週間の取引を終えた。

セクター動向は全て上昇となり、上昇上位は証券商品、その他金融、保険など金融関連と、倉庫運輸、不動産の土地の含み益関連となった。スタイルインデックスは先物の買いが目立った日経平均が上昇トップ。それに時価総額の高いものが続いた。小型株は上昇が小さかった。

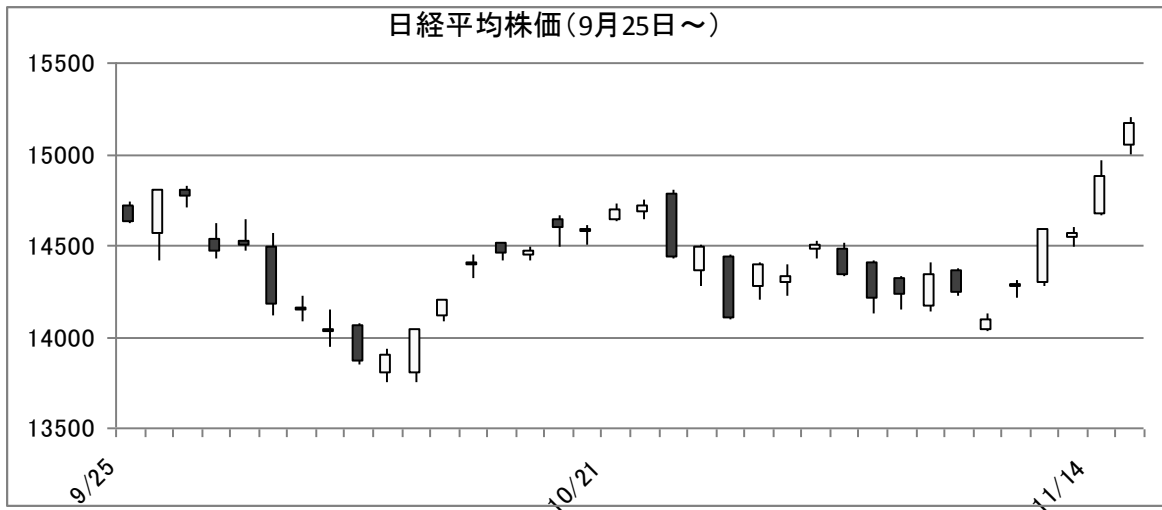
米国の非農業部門雇用者数(10月)は20.4万(予想12万・前回14.8万→16.3万)と予想を大きく上回り市場で好感された。失業率は7.3%(予7.3%・前7.2%)と予想通り。ミシガン大学消費者信頼感指数(11月)は72(予74.5・前73.2)と低下。新規失業保険申請件数は33.9万(予33万・前33.6万→34.1万)と予想を少し上回った。

日本のGDP(3Q・前期比年率)は1.9%(予1.7%・前3.8%)と前回は下回ったものの、予想は上回った。外需の低迷と個人消費の一服により、前回からは減速したが、設備投資と公共投資が成長を下支えした。

セクター動向(先週末比)		各種国内株式指数動向(先週末比)					
証券商品先物	11.14%	空運	0.71%	日経平均株価	7.66%	ミッド400	5.12%
倉庫運輸	10.37%	建設業	0.84%	コア30	5.89%	TOPIXスモール	3.55%
保険	9.89%	鉱業	2.52%	TOPIXバリュー	5.47%	REIT指数	3.13%
その他金融	9.30%	サービス業	2.65%	TOPIXL70	5.34%	マザーズ	1.43%
不動産業	7.61%	水産農林	2.78%	TOPIX	5.32%	東証2部	0.63%
金属製品	7.54%	繊維製品	3.09%	TOPIXグロース	5.18%		

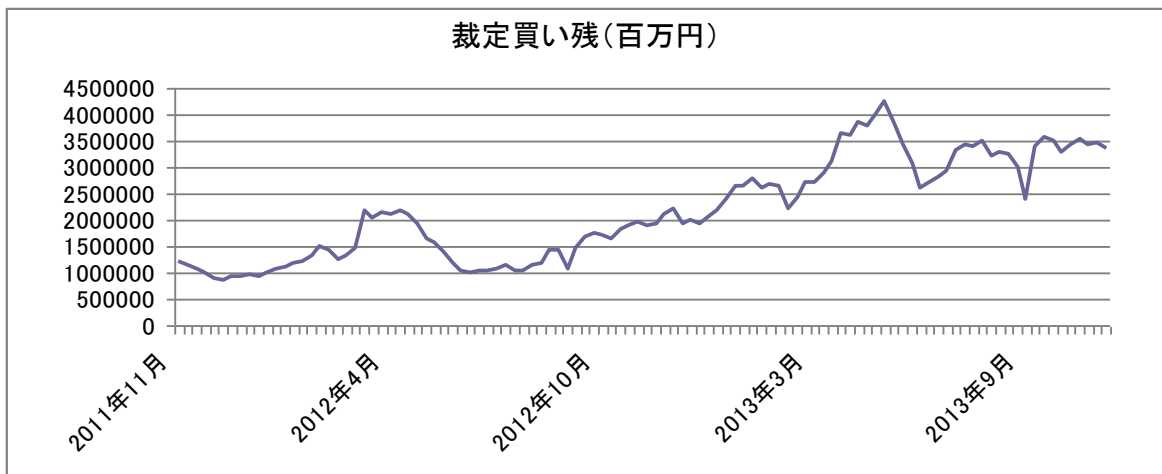
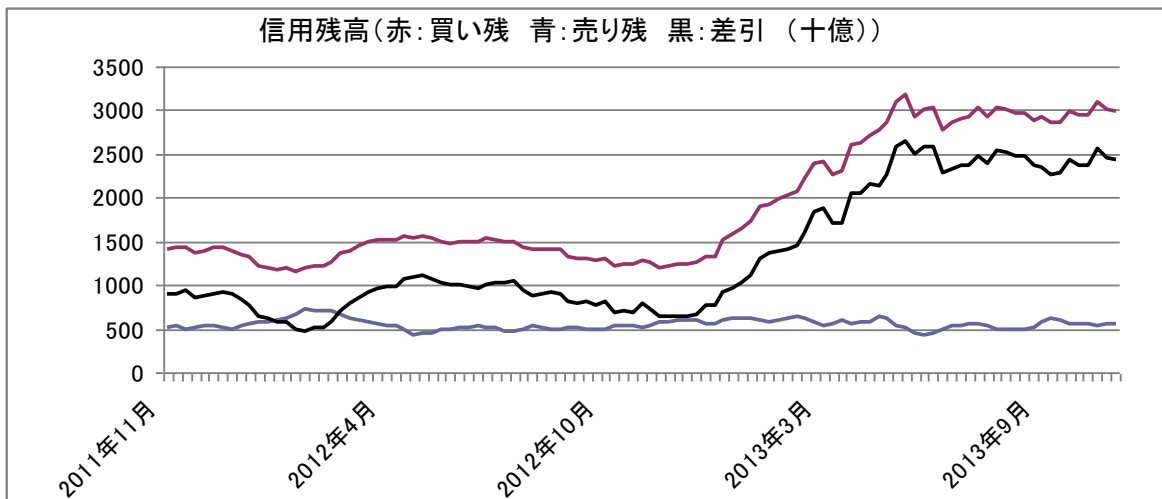
今後の注目材料

先週の株価大幅上昇により、6月以降の高値も引け値で突破し、もみ合い局面から上昇局面に相場は完全に変わった。今後はIPOもあることから徐々に小型株も盛り上がり始めるだろう。先週のセクター動向の上昇上位を見ると金融、不動産という並びであり、今年の1~3月辺りの上昇相場と類似している。物色に広がりを出しながらの上昇に期待したい。



需給動向 (前週分)

投資主体別売買動向は個人が2週連続の売り越し、海外投資家が2週連続の買い越しとなった。信用買い残高、裁定買い残高は共に減少した。



	自己	委託	投資信託	事業法人	信託銀行	個人	海外投資家
2013/11/8	-146.16	153.00	6.15	31.77	9.01	-77.53	209.92
2013/11/1	-6.26	27.47	9.79	12.46	28.86	-222.17	227.77
2013/10/25	19.51	-8.71	-15.93	1.54	-96.60	122.92	-24.22
2013/10/18	79.60	-40.98	-2.43	39.59	-7.22	-318.10	266.59
2013/10/11	-254.36	249.97	101.11	18.64	37.90	-149.54	235.94
2013/10/4	-172.50	130.52	19.39	22.89	-84.18	177.26	-11.08
2013/9/27	-20.05	30.85	14.62	-18.23	-110.96	-94.72	253.76

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第14号
加入協会／日本証券業協会